

令和3年(2021年)9月28日

関係高等学校情報担当者 様

北海道高等学校教育研究会 長
(北海道札幌旭丘高等学校 長)

林 恵 子

北海道高等学校教育研究会情報部 会長
(北海道檜山北高等学校 長)

佐 藤 健

北海道高等学校教育研究会情報部会オンラインキャラバン研究会(十勝)の開催について(ご案内)

仲秋の候 貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、本会の運営および活動に対しまして、平素より格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、北海道高等学校教育研究会情報部会では、別紙の開催要項のとおりオンラインキャラバン研究会を開催いたします。

このキャラバン研究会では、情報科が目指す教育の成果が全道にしっかりと根付き、生徒の学習意欲が高まることなどを目的とし、その学習活動に直結するような実践的な研修をしています。学校事情等により1月の研究大会に参加できない先生方や情報科を一人で担当して悩みを抱えている先生方などに、ぜひ研修の機会を設けたいと情報部会会員の総意で始めました。

さらに、このようなキャラバン研究会開催の趣旨から、情報に対する見方や考え方といった知見を他教科の学習活動やそれ以外の教育活動にも活かそうとする、情報科以外の先生方にも数多く参加していただきたいと願っております。

つきましては、時節柄ご多用のことと存じますが、皆様にキャラバン研究会にご参加いただきたくご案内申し上げます。

北海道高等学校教育研究会情報部会 オンラインキャラバン研究会(十勝)開催要項

- 1 日時 令和3年10月14日(木) 13:30~15:00
- 2 主催 北海道高等学校教育研究会(情報部会)
十勝管内高等学校教育研究会情報分科会
- 3 主管 北海道帯広緑陽高等学校
〒080-0861 帯広市南の森東3丁目1番1号
Tel 0155-48-6605 Fax 0155-48-6603

4 時程

13:30	13:40	14:40	14:50	15:00
接続準備	オンライン講演会	質疑 応答	閉会	

5 オンライン講演会

演題 「デジタルとアナログを結ぶ構造の物語」

講師 北海道遠隔授業配信センター 奥村 稔 教諭

[講演趣旨]

情報教育でのプログラミングの重要性が高まっており、プログラミング的思考としてのアルゴリズムに、まず焦点が当たっている。

しかし、プログラミング的な何かを学ぼうとする初歩的な段階ならいざ知らず、問題解決にプログラミングを利用しようとなれば、それだけでは用をなさないのは自明である。

そこに必要なのは、問題を適切にモデル化することであり、それをデータ構造と呼ぶ。

すべてがデジタル化される時代の中で情報は、断片化され、意味が切り取られ、データベースのレコードとして恣意的な利用のされ方をするようになってきている。

そんな今だからこそ、デジタル化された情報の断片を寄せ集めて構造化し、共感を得られるような一つの物語として構築していくことの意味を考えたりする。

デジタル情報の断片的な意味を、情報社会の文脈の中に構造化していくような学習活動を妄想しながら、そんな物語を語り切れるとしたら、楽しそう。

6 オンライン講演会の参加について

オンライン講演会は、Google Meet を利用しての開催となります。恐れ入りますが、Google アカウントをご用意ください。道立高で校務用 Google アカウントをお持ちの方は、そちらでもご参加することができます。なお、接続不良等に備え、個人用アカウントをご準備されることをおすすめします。申し込みされたメールアドレスに、オンライン会議用の招待 URL を送信いたしますので、宜しくお願いします。

7 参加申込み

参加申し込みは、オンラインキャラバン申込みフォームか、電子メールのどちらかでお申し込みください。

(1) 申込みフォーム : <https://forms.gle/5G6RG33zq6ecMYt47>

(QRコードも利用できます)



(2) 申込み宛先アドレス : N.Miyakawa@hokkaido-c.ed.jp

(3) 件名 (標題) : オンラインキャラバン申込み (電子メールのみ)

(4) 本文 : 以下の5点を記入してください。(電子メールのみ)

- ・参加者氏名
- ・所属先
- ・所属先電話番号
- ・担当教科
- ・連絡先の電子メールアドレス (オンライン会議の招待 URL を送信いたします)

(5) 締め切り 10月8日 (金)

(6) 申し込み確認の電子メールを差し上げます。もし、確認メールが届かない場合は、帯広緑陽高校(0155-48-6603)の宮川まで連絡ください。